

令和8年度フッ化物応用研修会

主催 三重県、三重県歯科医師会
日時 令和8年7月23日(木) 午後1時30分～午後3時10分
会場 ◎Web受講 ※Zoom ウェビナーを使用
◎会場受講 (三重県歯科医師会館 2階大会議室：津市桜橋2丁目120-2)
演題 「歯・口の健康と全身の健康から考える学校保健活動」
講師 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯科公衆衛生学分野
教授 相田 潤 先生

※詳細は裏面をご覧ください。

対象 歯科医師、歯科衛生士、学校関係者、行政関係者等

申込方法 ◎Web受講の場合

必ず期日までに、下記URL または二次元コードから
お申込みください。

URL https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_FrbWOJhJTgOoYwKOdKkKHzg

登録完了後に、ご登録されたメールアドレス宛に、
研修会の視聴方法等の詳細をご連絡いたします。

<二次元コード>



◎会場受講の場合 <定員：150名>

必ず期日までに、下記、参加申込書にてお申込みください。

※先着順(定員を超え、受講できない場合に限り連絡をいたします。)

申込締切 令和8年7月13日(月) <参加無料>

※感染症の流行や悪天候等により、やむなく中止となる場合は、当日の午前9時までに三重県歯科医師会ホームページに掲載します。

※三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方は参加申込時にご連絡ください。なお、申請にあたり三重県歯科衛生士会に氏名を連絡しますのでご了承ください。

令和8年度フッ化物応用研修会参加申込書 (会場受講用)

所属		電話	-
名前	ふりがな()	職種	
三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方はチェック☑を入れ、会員番号を記入してください(三重県歯科衛生士会経由)			<input type="checkbox"/> (会員番号)

<お申込み・お問合せ先> 三重県歯科医師会事務局 FAX 059-227-0510

〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2 TEL059-227-6488

歯・口の健康と全身の健康から考える学校保健活動

東京科学大学 大学院医歯学総合研究科
歯科公衆衛生学分野 教授 相田 潤 先生

近年、歯・口の健康と全身の健康の関係が注目されている。両者の間には、口腔内細菌の感染や慢性炎症、歯の喪失といった複数のメカニズムが考えられており、研究が行われている。その中でも歯の喪失は、食事を偏らせ高齢者の栄養不足や低体重を招いたり、人と話すことをためらうことで社会活動を低下させることで認知症や要介護状態のリスクを増加させると考えられている。

歯の喪失の主な原因は、歯周病とむし歯であり、これらの疾患の予防は歯が生えてきた時から始まっている。そして幼少期の生活習慣は成人期や高齢期の生活習慣や歯の健康にも影響を与えることが報告されている。

これらのことから学校保健活動によって歯肉炎やむし歯を防ぐことは、将来の歯の喪失を減らして、全身の健康状態を良好に維持することにつながると考えられる。

本講演では歯・口の健康と全身の健康から学校保健を考えるエビデンスを説明したい。

【講師紹介】 相田 潤 (あいだ じゅん)

2003年 北海道大学歯学部卒業

2004年 国立保健医療科学院専門課程修了

2007年 北海道大学大学院歯学研究科博士課程修了

2007年～2011年 東北大学大学院歯学研究科助教

2010年～2011年 University College London 客員研究員

2011年～2020年 東北大学大学院歯学研究科准教授

2012年～2018年 宮城県保健福祉部 参与（歯科医療保健政策担当）兼務

2014年～2020年 東北大学大学院歯学研究科臨床疫学統計支援室室長

2020年～2021年 東北大学大学院歯学研究科歯学イノベーションリエゾンセンター地域展開部門教授
(クロスアポイントメント)

2021年～ 東北大学特任教授（客員）

2020年～ 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野教授

日本老年学的評価研究（JAGES プロジェクト）コアメンバー、口腔の健康格差の研究と政策の国際センターコアメンバー、日本口腔衛生学会フッ化物応用委員会委員長などを務め、健康格差とその原因や解消方法の研究を中心に、口腔の健康と全身の健康や、東日本大震災と健康の社会的決定要因の変化と健康の研究などを行っている。